

証明書インポートツール操作マニュアル

Version 1.73
2023年10月20日

セコムトラストシステムズ株式会社

改版履歴		
版数	日付	内容
V. 1. 00	2008/05/26	初版発行
V. 1. 10	2010/07/28	動作条件の変更 メール通知文の修正
V. 1. 20	2013/02/07	Windows8 の追加
V. 1. 30	2014/02/21	Windows8.1 の追加
V. 1. 40	2014/06/06	証明書確認時の画面を追加
V. 1. 50	2015/02/25	WindowsXP の削除
V. 1. 60	2015/11/19	Windows10 の追加
V. 1. 70	2017/11/21	文言と画面修正 WindowsVista の記述削除
V. 1. 71	2019/01/22	Windows10 の画像へ差し替え、画像・文言の修正
V1. 72	2022/05/10	動作条件について更新 文言や画面、体裁の修正 「2.5. 証明書の確認」の修正
V1. 73	2023/10/20	動作条件について更新 体裁の修正

目次

1. はじめに	1
2. 証明書のインポート手順.....	2
2.1. パスワードの受け取り.....	2
2.2. 『証明書インポート手順のご案内』電子メール受信.....	3
2.3. 証明書インポートツールのダウンロード.....	4
2.4. 証明書インポートツールの起動.....	5
2.5. 証明書の確認	7
3. トラブルシューティング.....	12
3.1. 『データの問い合わせに失敗しました。』	12
3.2. 『PKCS12 ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』	13
3.3. 『PKCS12 ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』	13

1. はじめに

証明書インポートツール操作マニュアル（以下、本マニュアルという）は、セコムトラストシステムズ株式会社（以下、セコムトラストシステムズという）が提供する証明書インポートツール（certimport.exe）の利用方法を記載したマニュアルです。

証明書インポートツールは、Web ブラウザーを使用せず、クライアント証明書のインポートを自動的に行うためのツールです。

証明書インポートツールをご利用のお客様は、本マニュアルの手順を行って証明書を取得してください。

動作条件

証明書インポートツールの動作条件は次のとおりです。

◆ オペレーティングシステム

日本語 Microsoft® Windows® 10

日本語 Microsoft® Windows® 11

※Windows To Go 機能については、動作保証対象外です。

◆ 必須ソフトウェア

証明書インポートツール（certimport.exe）

※本マニュアルの操作手順は、Microsoft Windows10 を使用して作成しております。ご利用の OS によっては、本マニュアルの画面と多少異なる場合がございます。

2. 証明書のインポート手順

証明書インポートツールをどのように入手し、どのように使用して証明書をインポートするかの手順をご説明します。

手順の概略は以下のとおりです。

-
1. パスワードの受け取り
 2. 『証明書インポート手順のご案内』電子メール受信
 3. 証明書インポートツールのダウンロード
 4. 証明書インポートツールの起動
 5. インポートされた証明書の確認
-

2.1. パスワードの受け取り

証明書を取得するためには、以下2つの情報を事前に準備する必要があります。

- ・ ユーザーID
- ・ パスワード

ユーザーIDは、セコムトラストシステムズから通知される『証明書インポート手順のご案内』の電子メールに記載されています。

(詳細の手順については、本マニュアル「2.2. 『証明書インポート手順のご案内』電子メール受信」でご説明します。)

パスワードは、証明書をご利用になるサービスの提供元より通知されます。

パスワードの通知方法は本マニュアルの範囲外となります。パスワードに関するお問い合わせは、証明書をご利用になるサービスの提供元にお問い合わせください。

2.2. 『証明書インポート手順のご案内』電子メール受信

証明書インポートツールのダウンロードサイトの URL が記載された電子メールが通知されます。

電子メールの文面については、以下のとおりです。

送信者	: ca-support@ml.secom-sts.co.jp
件名	: 証明書インポート手順のご案内
本文	: <u><ユーザーID></u> 様 <u><ユーザーID></u> 様の管理者様により、証明書の発行処理が行われましたので、証明書インポートの手続きをお知らせ致します。 以下の手順に従って証明書のインポートを行ってください。 1. 以下の URL へアクセスし、証明書インポートツールをダウンロードしてください。 <u><ダウンロードサイトの URL></u> ※既にダウンロード済みである場合はダウンロードの必要はありません。 2. ダウンロードを行ったプログラムを起動してください。 起動された画面の指示にしたがい必要項目を入力し、実行してください。 ●証明書発行に関するご質問は、管理者様宛にお願いいたします。 ※本メールは自動送信されています。返信なされませんよう、宜しくお願いいたします。

※上記の<ユーザーID>には、実際のユーザーIDが記載されます。

※上記の<ダウンロードサイトの URL>には、証明書インポートツールが置かれた Web サイトの URL が記載されます。

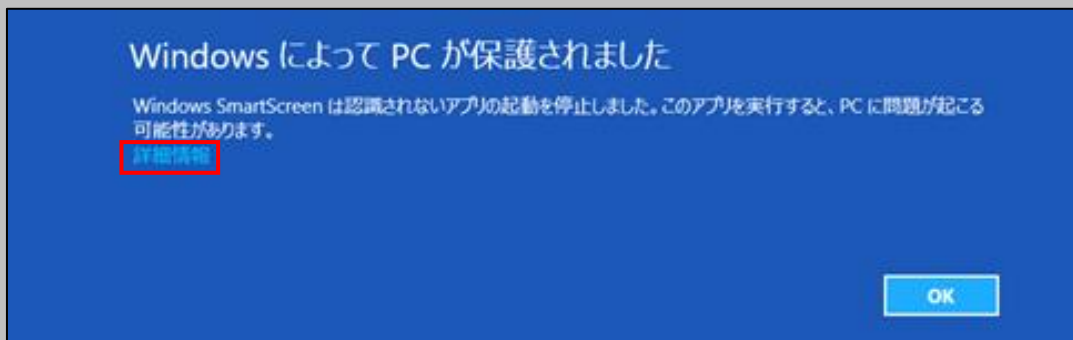
2.3. 証明書インポートツールのダウンロード

本マニュアル「2.2. 『証明書インポート手順のご案内』 電子メール受信」の電子メールに記載されたダウンロードサイトの URL に、Web ブラウザーでアクセスし、証明書インポートツールをダウンロードします。

証明書インポートツールは、ZIP にて圧縮された状態でダウンロードされるため、ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、証明書インポートツールを実行します。

【以下の画面が表示された場合】

証明書インポートツールの実行時に以下の画面が表示された場合は、「詳細情報」をクリックします。



以下の画面が表示されますので、「実行」ボタンをクリックします。



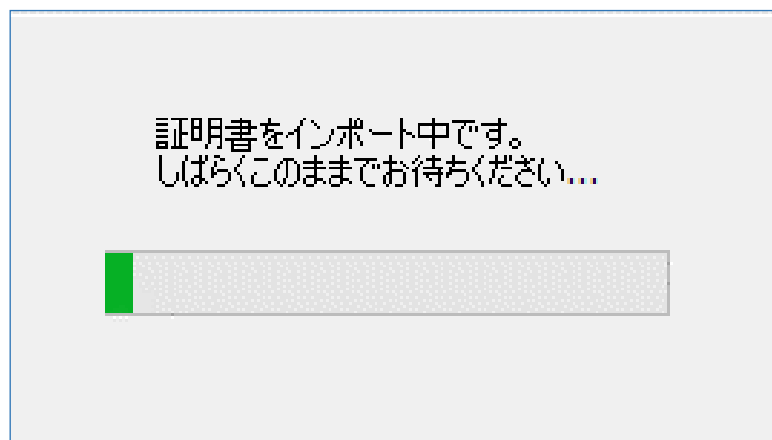
2.4. 証明書インポートツールの起動

証明書インポートツールを起動し、証明書のインポートを行います。

- (1) ①「ユーザーID」と②「パスワード」を入力し、③「OK」ボタンをクリックします。
(ユーザーID とパスワードの入手方法の詳細は、本マニュアル「2.1. パスワードの受け取り」をご参照ください。)



- (2) 処理中を表す以下画面が表示されますので、しばらくお待ちください。

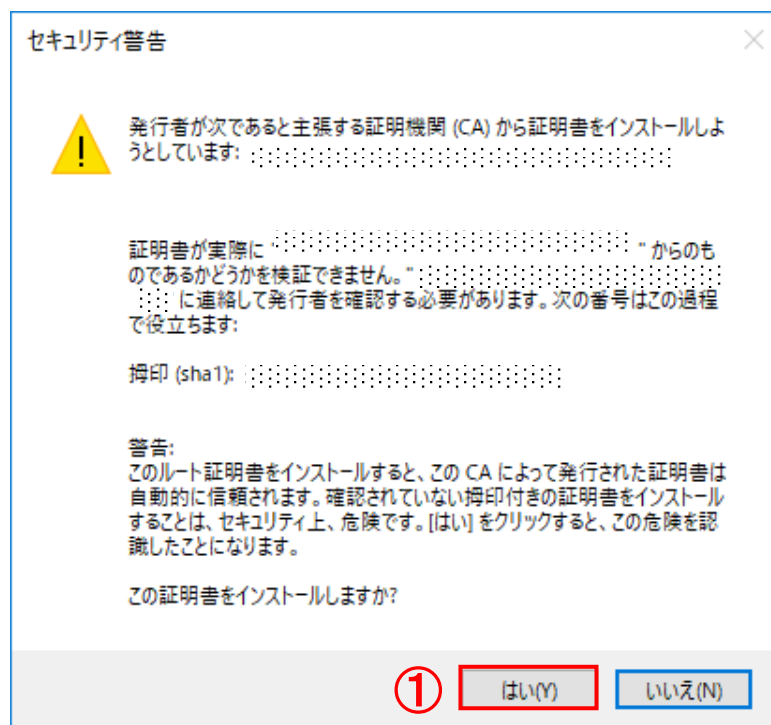


※処理にはしばらく時間がかかる場合がございます。

上記画面で「OK」ボタンをクリックした後は、そのままお待ちください。

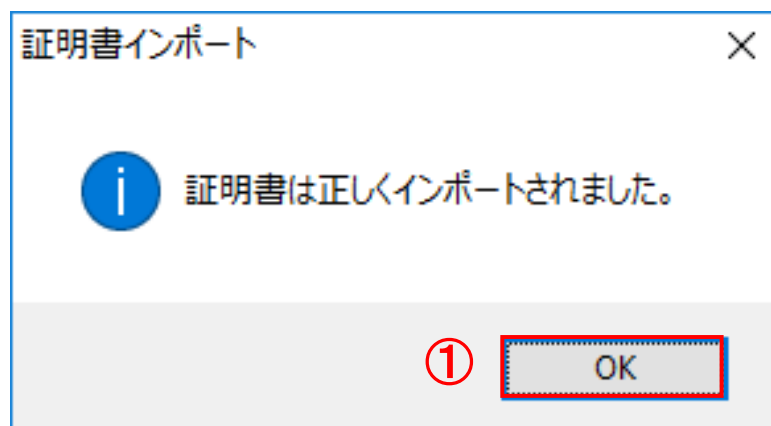
(3) ルート CA 証明書のインストールのため、セキュリティ警告画面が表示されます。

① 「はい」 ボタンをクリックします。



※すでにルート CA 証明書がインストールされている場合は、上記画面は表示されません。

(4) 処理が正常に完了すると、以下画面が表示されます。① 「OK」 ボタンをクリックし、以下画面を閉じます。



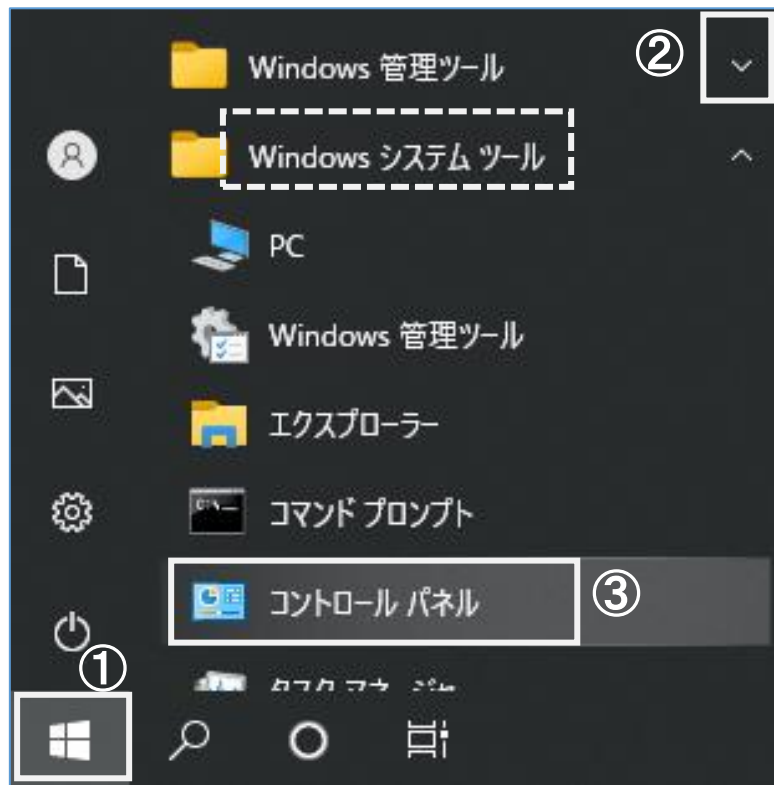
以上で、証明書のインポートは完了しました。

※ここまでの手順でエラー画面が表示された場合は、本マニュアル「3. トラブルシューティング」をご参照いただき、発生したエラーごとの対処を行ってください。

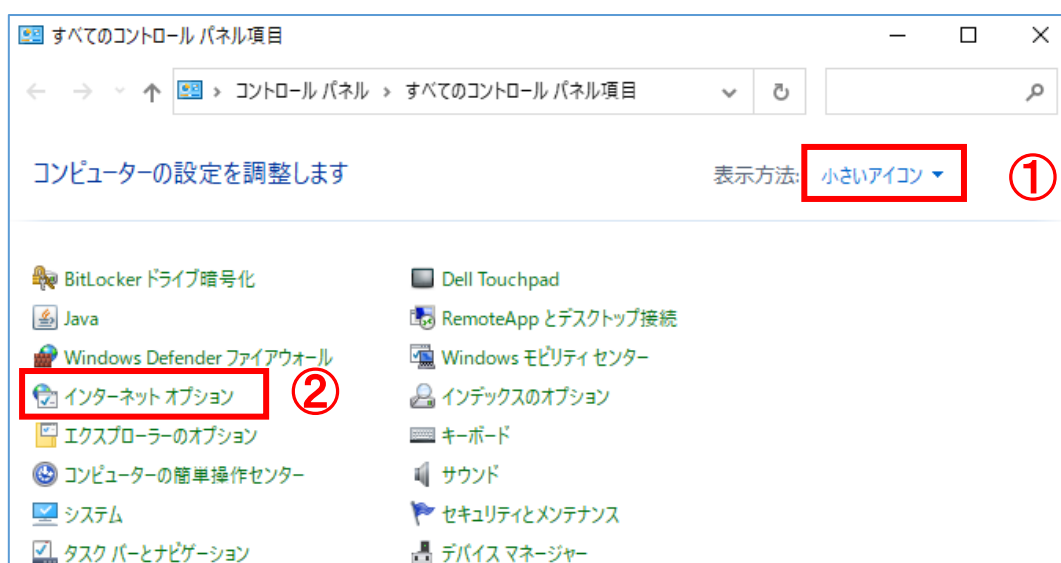
2.5. 証明書の確認

証明書の情報について、確認を行います。

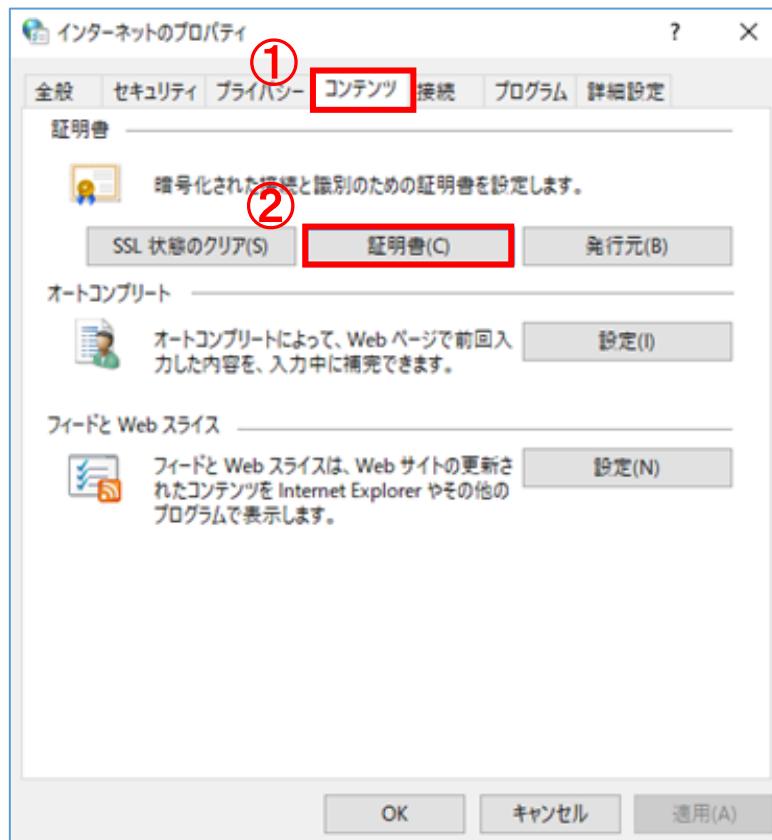
- (1) デスクトップ画面左下の①「スタート」ボタンをクリックし、②「Windows システムツール」を展開し、③「コントロールパネル」をクリックします。



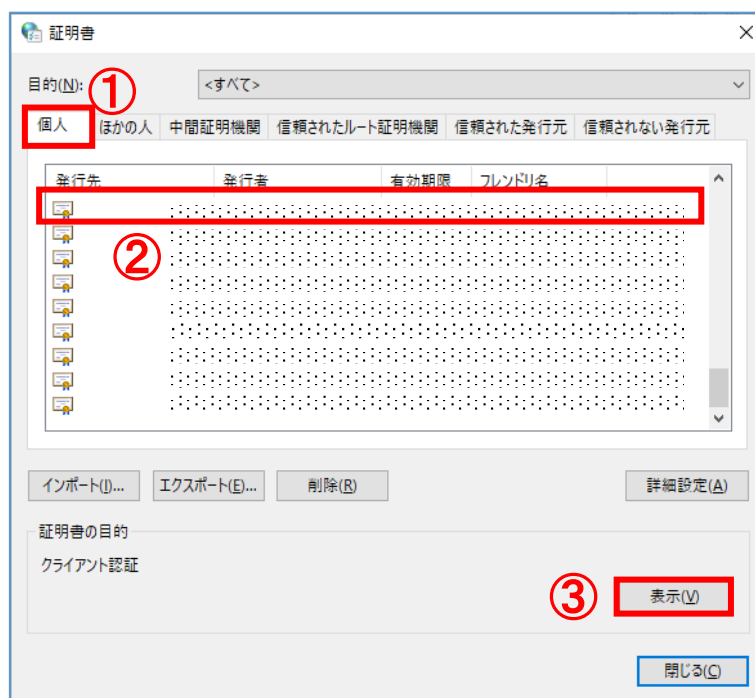
- (2) すべてのコントロールパネル項目画面より、コントロールパネルの表示方法を①「小さいアイコン」に選択し、②「インターネットオプション」をクリックします。



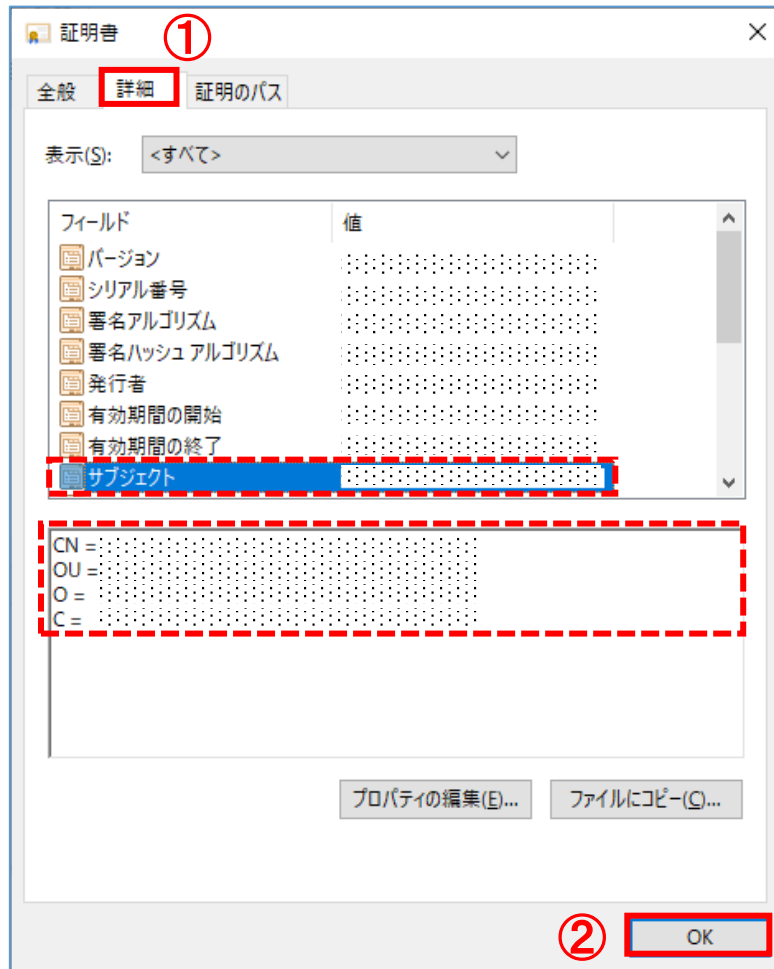
- (3) インターネットのプロパティ画面が表示されます。①「コンテンツ」タブより、②「証明書」ボタンをクリックします。



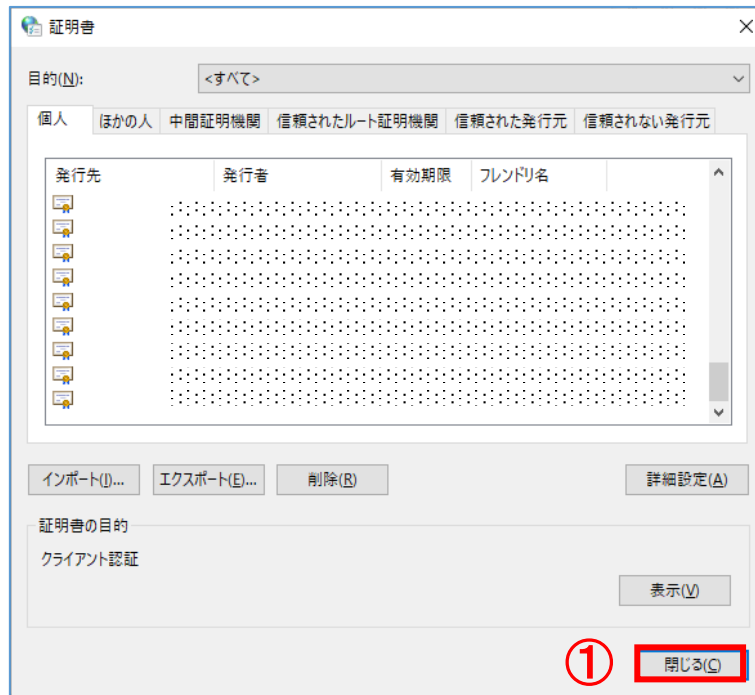
- (4) 証明書画面より、証明書の一覧が表示されます。①「個人」タブより、②「該当の証明書」をクリックし、③「表示」ボタンをクリックします。



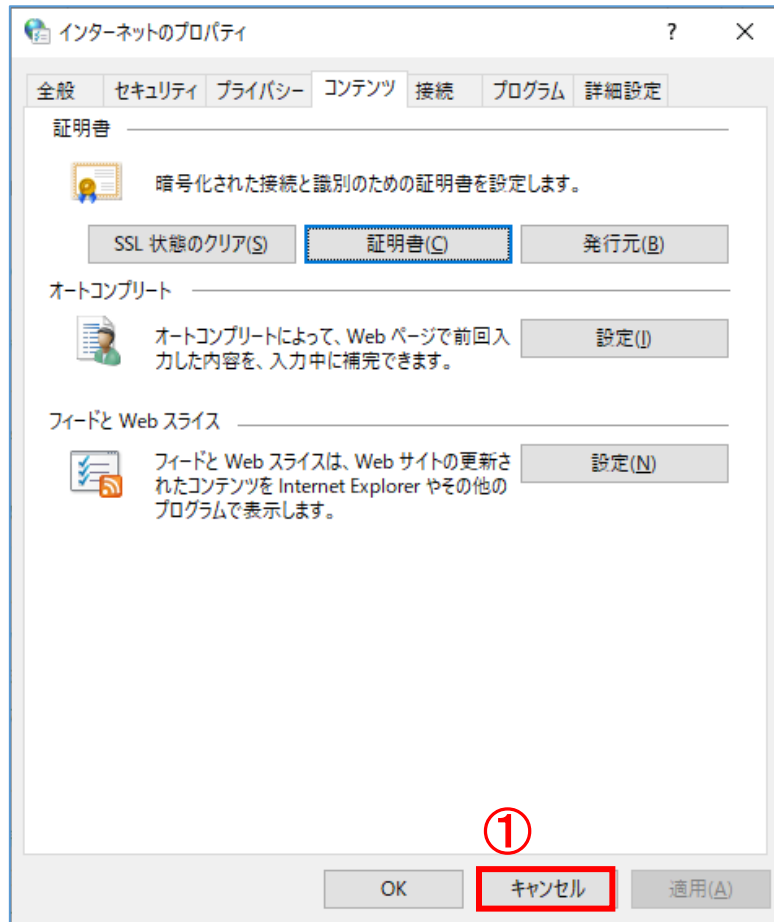
(5) ①「詳細」タブより、証明書情報の詳細をご確認いただけます。サブジェクトに記述された内容が正しいことを確認のうえ、②「OK」ボタンをクリックし、閉じます。



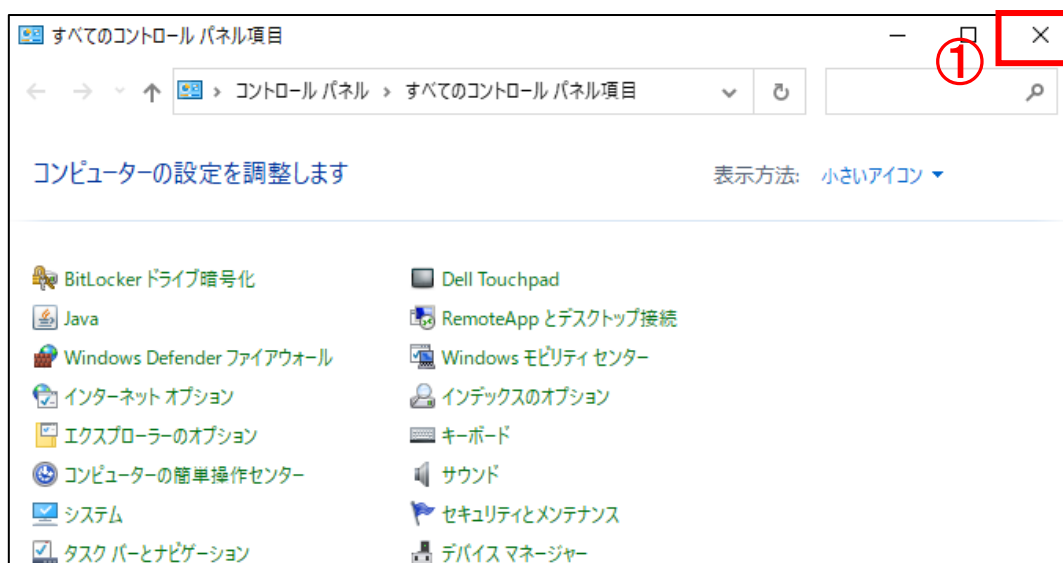
(6) 証明書画面を開いている場合、①「閉じる」ボタンをクリックし、閉じます。



(7) インターネットのプロパティ画面を開いている場合、①「キャンセル」ボタンをクリックし、インターネットのプロパティ画面を閉じます。



(8) すべてのコントロールパネル項目画面を開いている場合、①「×」ボタンをクリックし、すべてのコントロールパネル項目画面を閉じます。



3. トラブルシューティング

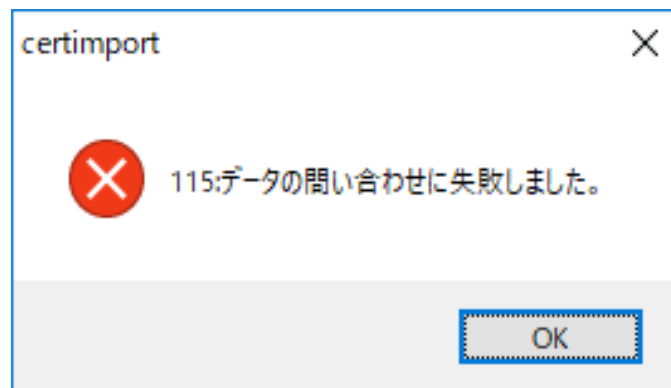
証明書インポートツールの実行中にエラーが発生した場合の対処方法について、ご説明します。

エラーの一覧は以下のとおりです。

-
1. 『データの問い合わせに失敗しました。』
 2. 『PKCS12 ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』
 3. 『PKCS12 ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』
-

3.1. 『データの問い合わせに失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

証明書を取得するためのインターネット接続に失敗したときに発生します。証明書インポートツールは、以下の URL に自動アクセスして証明書等を取得するため、下記接続先へのアクセス制限を行っている場合に発生します。

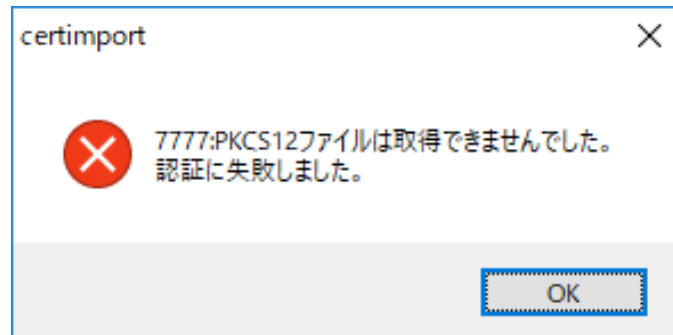
項番	接続先	プロトコル
1	webra2.secomtrust.net	HTTPS
2	repo1.secomtrust.net	HTTP

◆ 対処

上記の原因に記載された通信が正常に行えるように、ネットワークの設定を変更してください。

3.2. 『PKCS12 ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』

◆ エラー画面



◆ 原因

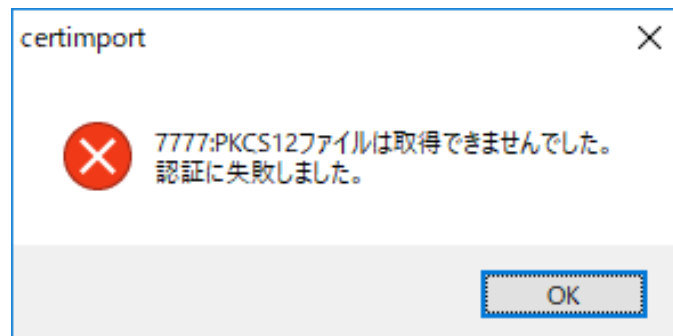
ユーザーID またはパスワードを間違えた場合に発生します。

◆ 対処

再度、証明書インポートツールを実行し、正しいユーザーID とパスワードを入力してください。

3.3. 『PKCS12 ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』

◆ エラー画面



◆ 原因

既に証明書をインポート済みの状態で、再度、証明書インポートツールを実行した場合に発生します。

◆ 対処

証明書のインポートが完了していないにもかかわらず上記エラーが発生する場合は、証明書の失効や、再申請の処理を行う必要がありますので、サービス提供元へお問合せください。

(証明書のインポートが完了しているか確認する場合は、本マニュアル「2.5. 証明書の確認」をご参照ください。)